葛葉川ふるさと峡谷だより

2023年

10月号

くずは

２０２３．１０．１０
発行　くずはの家
〒257-0031 秦野市曽屋 1137
TEL&FAX　0463(84)7874

今月の話題『メマトイ』

夏から秋にかけて、とんぼのせせらぎやけやきの道の川沿いを歩いていると、蚊とは違う小さな黒い虫が、目の前をチラチラと飛び回ったり、時には目の中に入ってきたりして鬱陶(うっとう)しいことこの上ありません。この虫はブユや蚊のように人を刺して吸血するわけでも無く、ただただ目の前を飛び回るだけです。

このしつこく纏わり付く虫は、その名もメマトイと言います。メマトイは、1種類の虫の名前では無く、目の周りを飛び回る習性を持った、ショウジョウバエ科(マダラメマトイ、オオマダラメマトイ)やヒゲブトコバエ科(クロメマトイ(ヒゲブトコバエ))に属する10種類ほどのハエの仲間の総称です。いずれも2～4mmほどの大変小さな虫です。

さて、メマトイはなぜ目に纏(まと)わり付くのでしょうか？まぶたの下に止まって、涙を舐めるメマトイの写真が撮られています。どうやら目に集まるのは涙の中に含まれるタンパク質やミネラルを摂取するのが目的のようです。また、集まるメマトイを調べると、そのほとんどが雄だそうで、涙の中にはメマトイのメスがオスを集めるフェロモンのような物質が含まれている可能性もあるそうです。

では、どのようにして目と判断し寄ってくるのでしょうか？

散策路でメマトイに集まられているとき、その様子を写真に収めようとカメラを構えると、カメラのレンズに多くのメマトイが集まりました。どうやら眼球のように黒くつるっと丸いものに定位するようです。また、カメラのストロボ光を拡散させるkagetoriという、白地にカメラレンズを出すところが黒い穴になっている器具を、手に掲げて持つと、その白黒パターンの器具に多くのメマトイが集まる様子の動画が公開されています。白目の中に黒い丸があるパターンを目と認識するのでしょうか？

目にとまるメマトイ

メマトイは、涙を舐めるだけなら、多少鬱陶しいだけで何も実害が無いように思えます。しかし、この虫は「東洋眼虫症」と言う寄生虫症を媒介することが知られています。

東洋眼虫とは動物の眼に寄生する寄生虫で、体は細長く白く、大きさは10～16㎜程度で、特に結膜の間に寄生します。おもに犬の目に寄生することが多いようですが、猫や、もちろん人にも寄生します。

感染の過程は

①感染動物の涙や目やにをメマトイが舐め、涙や目やにの中の幼虫がメマトイの中に入る

②メマトイが動物の眼の表面から涙を吸うときに東洋眼虫が寄生する

＊＊

行事報告

9/16(土) くずはで探そう フィールドサイン（11人）

参加者の声 ・足跡を実際に見ることができて嬉しかったです。はくせいの足でシカとイノシシを比べられて、子ども達も喜んでいました。気になることをすぐに聞けたのでありがたかったです。
・けっこうみじかなところにどうぶつがいてびっくりした。

9/18(月・祝) きのこウォッチング～身近なきのこ入門～（22人）

参加者の声 ・キノコの世界は不思議なことがたくさんありそうです。神秘の世界をもっと探ってみたいと思います。
・どくきのことか、ふつうのきのことかおしえてくれて、食べれるものとかをおしえてくれてうれしかった。いろいろなところにきのこがはえていて、おもしろかった。

くずはの家　行事案内

昼の行事：小学２年生以下は保護者同伴

日　時	テ　ー　マ・場　所・講　師	対象・定員	受付開始
10月28日(土) 9:30～15:00 (受付は14時まで)	**秋のつどい ～みんなで あそぼう～** 木の実を使ったゲーム クイズラリー、もりりんと遊ぼう、など	どなたでも ご自由に ご参加ください	当日9:30～ 予約不要
10月29日(日) 9:30～15:00 (受付は14時まで)	**秋のつどい ～みんなで 作ろう～** 自然素材のクラフト、火おこし体験 秦野名水喫茶、もりりんと遊ぼう、など		
11月23日(木・祝) ① 9:30～12:00 ②13:45～16:15	**自然素材のクリスマスリースづくり** (費用：５００円) **★立石純子さんによる 植樹イベントもあります！(12:30～13:30)**	各回２０名 (一般向け・小学校 ５年生以上) **初めての方優先**	11月1日
11月25日(土) 9:30～11:30	**冬越しの虫をさがそう！ ～朽ち木を割ってみよう～**	小学生以上 ２０名	11月1日

となるそうです。

人への感染は1957年以降1994年まで86例が報告されていて、その大半が九州北部からですが、神奈川県でも1例の報告があります。ただし、町田市の動物病院からは、2021年、猫の目に東洋眼虫が多数感染している例が報告されているので、注意が必要です。

文：くずはの広場所長　高橋孝洋
写真：佐藤岳彦氏　参考文献：講談社「動く図鑑MOVE」

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

9月21日　ボランティア定例活動の様子

行事へのお申し込み・お問い合わせは
電話・FAX・メールで
ＴＥＬ＆ＦＡＸ　０４６３（８４）７８７４
E-mail：kuzuhaie@city.hadano.kanagawa.jp

１０月の休館日
２日、１０日、１１日、１６日、２３日、３０日
１１月の休館日
６日、７日、１３日、２０日、２４日、２７日
http://www.city.hadano.kanagawa.jp/
秦野市のHPの公共施設案内にくずはの家HPがあります！

秦野ガス・ネイチャーパークくずは

くずはの家のボランティア活動

９月の活動

定例会：1回目は秦野市の防災訓練を避けて、9/2(土)に行いました。進入路の草刈り後の枯れ草を片付け、夏休みの間に伸びたレンガ道の草を刈ってきれいに掃き清めました。30℃を越える暑さの中での作業でした。2回目はあいにくの雨天でしたが、皆さん来て下さいました。秋冬に使うリースやクラフトのために、広場の地面にはびこるフジのツルを集めてきれいにし、リース状に巻きました。土砂降りの中、進入路やどんぐり山階段の落ち葉掃きもしました。

花壇の会：花壇の草取りと解説板の入れ替えを行いました。

とんぼのせせらぎ：水路の両脇の草刈りをおこないました。9月末にも関わらず30℃を越える暑さの中、作業を頑張りました。

☆これからの活動

定例会：　10/19(木)、11/5(日)、11/16(木)
花壇の会：　11/10(金)
とんぼのせせらぎ：　10/26(木)、11/23(木・祝)

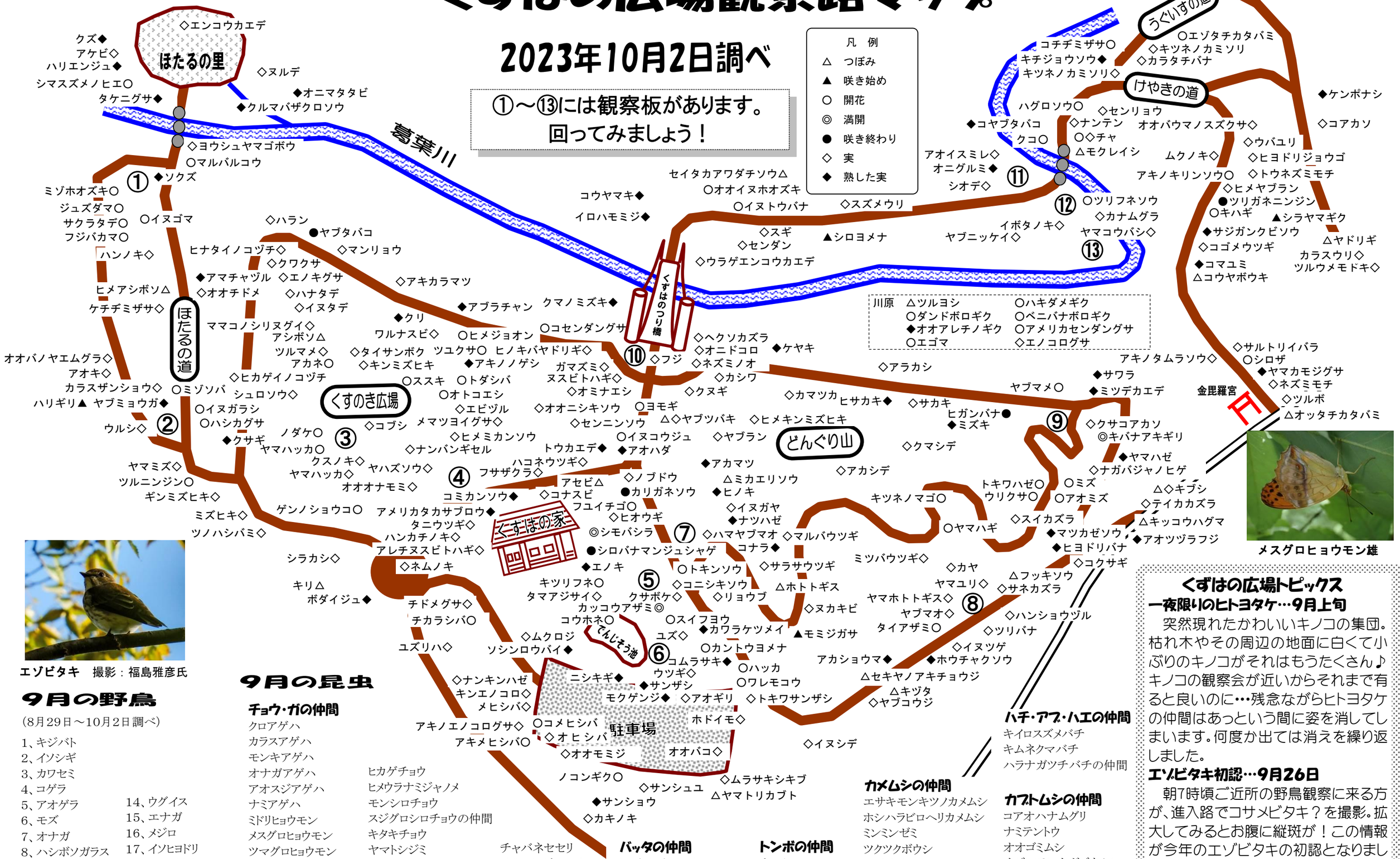
この活動は一般財団法人セブン-イレブン記念財団の助成を受けて実施しています。
セブン-イレブン記念財団

くずはの広場観察路マップ

2023年10月2日調べ

①～⑬には観察板があります。
回ってみましょう！

凡　例
△　つぼみ
▲　咲き始め
○　開花
◎　満開
●　咲き終わり
◇　実
◆　熟した実



エゾビタキ　撮影：福島雅彦氏

メスグロヒョウモン雄

9月の野鳥

（8月29日～10月2日調べ）

1、キジバト
2、イソシギ
3、カワセミ
4、コゲラ
5、アオゲラ
6、モズ
7、オナガ
8、ハシボソガラス
9、ハシブトガラス
10、ヤマガラ
11、シジュウカラ
12、ツバメ
13、ヒヨドリ
14、ウグイス
15、エナガ
16、メジロ
17、イソヒヨドリ
18、エゾビタキ
19、キセキレイ
20、セグロセキレイ
21、コジュケイ
22、ガビチョウ

9月の昆虫

チョウ・ガの仲間

クロアゲハ
カラスアゲハ
モンキアゲハ
オナガアゲハ
アオスジアゲハ
ナミアゲハ
ミドリヒョウモン
メスグロヒョウモン
ツマグロヒョウモン
イチモンジチョウ
コミスジ
アカボシゴマダラ
クロコノマチョウ
サトキマダラヒカゲ
ヒカゲチョウ
ヒメウラナミジャノメ
モンシロチョウ
スジグロシロチョウの仲間
キタキチョウ
ヤマトシジミ
ウラギンシジミ
ムラサキシジミ
ツバメシジミ
ゴイシシジミ
ムシャクロツバメシジミ
チャバネセセリ
イチモンジセセリ
キマダラセセリ
オオスカシバ
フクラスズメ
セスジスズメ

バッタの仲間

ショウリョウバッタ
ショウリョウバッタモドキ
オンブバッタ
ツチイナゴ
ヒシバッタ

トンボの仲間

オニヤンマ
シオカラトンボ
ウスバキトンボ
マユタテアカネ
ハグロトンボ

カメムシの仲間

エサキモンキツノカメムシ
ホシハラビロヘリカメムシ
ミンミンゼミ
ツクツクボウシ
アブラゼミ
ヒグラシ
ニイニイゼミ
クマゼミ
ツマグロオオヨコバイ

ハチ・アブ・ハエの仲間

キイロスズメバチ
キムネクマバチ
ハラナガツチバチの仲間

カブトムシの仲間

コアオハナムグリ
ナミテントウ
オオゴミムシ
オジロアシナガゾウムシ

その他の仲間

オオカマキリ
ムネアカハラビロカマキリ

くずはの広場トピックス

一夜限りのヒトヨタケ…9月上旬

突然現れたかわいいキノコの集団。枯れ木やその周辺の地面に白くて小ぶりのキノコがそれはもうたくさん♪キノコの観察会が近いからそれまで有ると良いのに…残念ながらヒトヨタケの仲間はあっという間に姿を消してしまいます。何度か出ては消えを繰り返しました。

エゾビタキ初認…9月26日

朝7時頃ご近所の野鳥観察に来る方が、進入路でコサメビタキ？を撮影。拡大してみるとお腹に縦斑が！この情報が今年のエゾビタキの初認となりました。

メスグロヒョウモン雄…9月27日

3年ぶりに確認。ヒョウモンチョウの雄は捕まえてみないと難しいです。